

1年生学年だよ

令和2(2020)年6月23日

22号

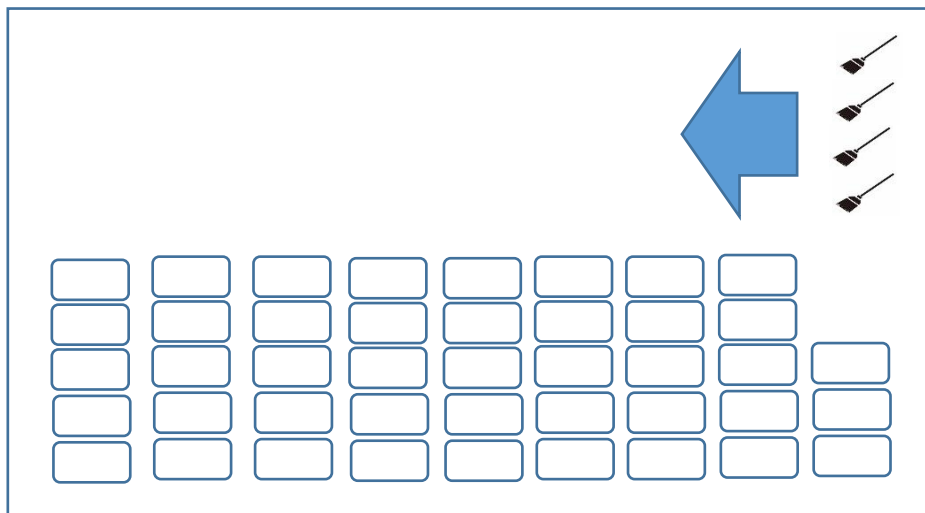
吹田市立第二中学校第一学年

掃除の大切さ。

中学校でも引き続き学校の掃除をします。みんなは放課後の掃除というと当たり前のように感じるかもしれませんが、海外では生徒が学校の掃除をすることは少ないようです。いいなって思ったそのあなた！！こう考えてみてください。日本は街全体が非常にきれいな状態で保たれています。これは学校生活で、『自分たちが使った場所は自分たちできれいにする』という感覚が養われて、周囲をきれいにすることは大切なことであると考えられるからではないでしょうか。今、世界ではこのような日本人の心が称賛されています。世界に誇れる日本の掃除の文化。大切にしていきましょう！！

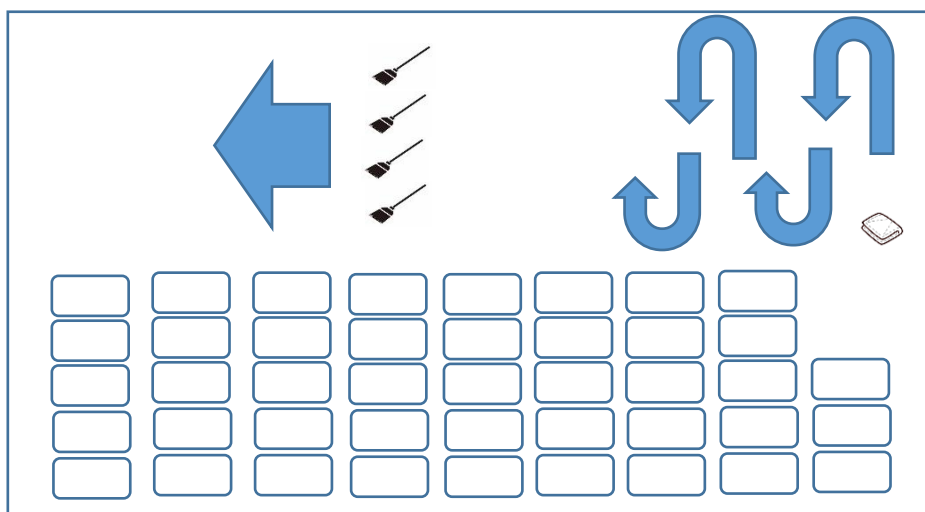
①6時間目が終わったらすぐに全員で机を前に運びます。

②ほうき隊が床を掃きます。(ベランダ側→廊下側へ直線型に) ほうき隊がすぐに動くことがポイント

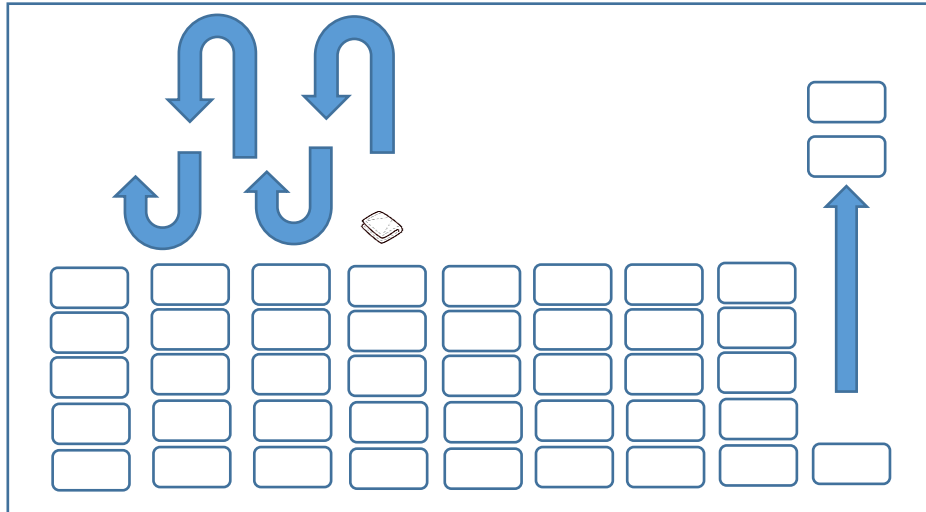


③ほうき隊が半分くらいまで掃いたら、次はぞうきん隊がへび型に床を拭きます。

※図ではぞうきんは1人になっていますが、もちろん班のメンバー全員で行います。

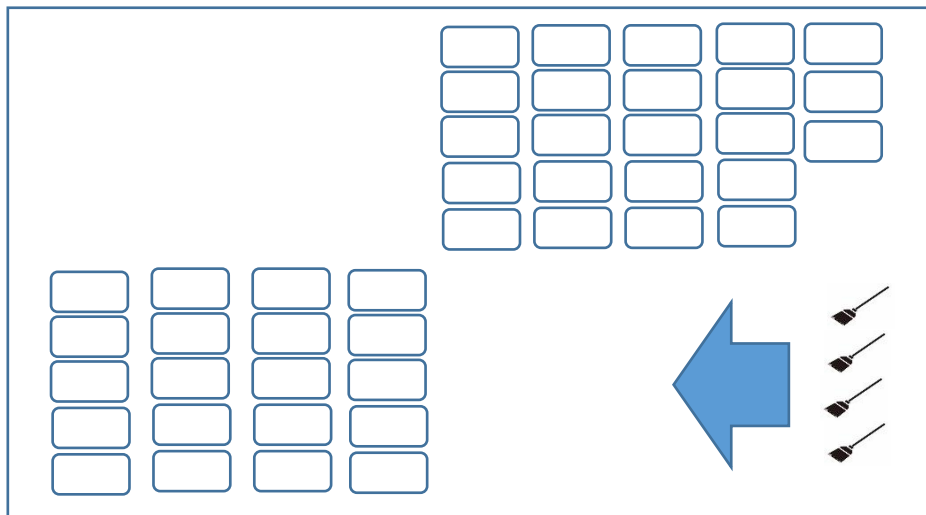


④ほうき隊は掃き終わったらすぐに机を一番後ろまで運びます。

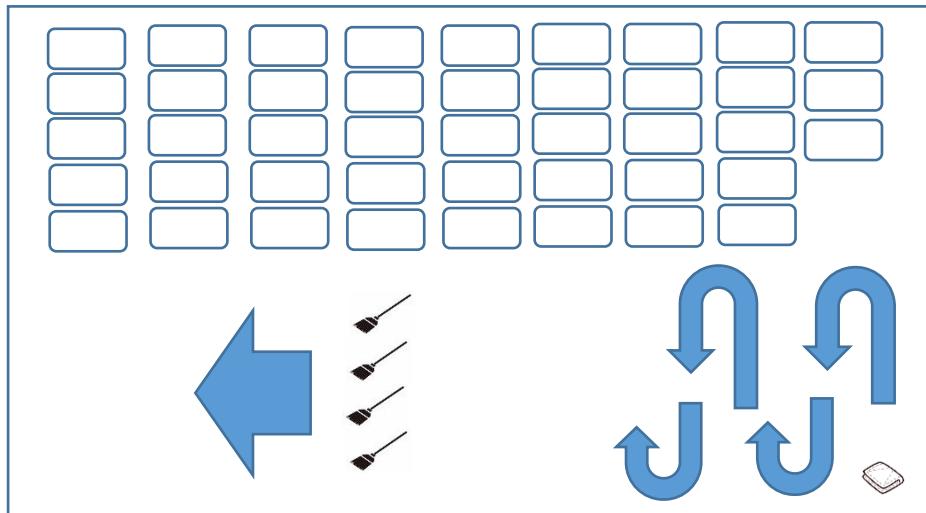


⑤ぞうきん隊も拭き終わったら机運びを手伝います。

ほうき隊は状況を見て、床掃きに戻ります。残りの机はぞうきん隊で運びます。



⑥また③～⑤を繰り返しておこないます。



⑦最後は机とイスをもとの状態に戻します。自分の仕事が終わっている人は手伝いましょう！！

先生は学校で子どもたちが、清掃をすることはとてもいいことだと思っています。自分たちの使った教室やみんなで使ったものなど、責任をもってきれいにする気持ちや、物を大事にする気持ちが芽生えます。日本を見てみると町や建物の中、公共施設など、とてもきれいに保たれています。サッカーの試合の後や野球の試合の後に、清掃をしてから帰る日本人たちが海外のニュースで取り上げられたことがあります。その後、清掃する姿に心を動かされ、試合の後に清掃をして帰る海外の人たちも増えたというニュースがありました。

このような行動や考え方は、世界に誇れることだと思います。これからも、学校の清掃、家での清掃、町や公共の場所での清掃、また、様々な場所を汚さないできれいに保つよう心がけてください。